

令和2年度 大阪府福祉基金  
申請書類受付チェックシート

【活動費助成】

受付日【 年 月 日】 受付【NO. 】 ※記入不要

団体名

※このチェックシートは申請書類一式とともに提出してください。（※書類に不足がある場合は受付できません。）

	チェック項目	チェック内容	団体 チェック	受付 チェック
様式第1号 その1	申請日	受付期間1月6日～1月31日であるか。		
	団体名	定款・規約等と同じ名称で記入しているか。（法人格も記入）		
	印鑑	団体の代表者印か。（任意団体は代表者の「私印」。）※シャチハタは不可。		
	役職名、代表者名	記入しているか。定款・規約等と同じであるか。		
	団体の所在地	記入しているか。定款・規約等と同じであるか。		
	連絡担当者、書類送付先	記入しているか。（連絡先のチェック漏れはないか）		
	団体の概況	記入しているか。（設立年月、団体の人員構成、法人格の有無、団体種別、活動分野、活動地域、これまでの活動状況が記入しているか）		
	助成決定回数	H22年度以降の決定回数を記入しているか。※6 回目以降は申請不可。「福祉活動機器購入」・「普及啓発物作成」の実績を記入しているか。		
様式第1号 その2	事業名（1団体1事業のみ）	記入しているか。事業内容がわかる事業名となっているか。		
	事業区分	記入しているか。※事業区分は一連の関連性があれば複数でも可。		
	実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日までに完了するか。		
	参加予定人数	記入しているか。（合計①自団体職員・会員②ボランティア ③①②以外）		
	申請事業の概要	事業の対象者、目的・必要性、事業内容を簡潔にまとめて記入しているか。（原則 200 字程度）		
	事業計画	事業の発展・成果等を踏まえた具体的な計画を記入しているか。機器購入は品目、保管場所などを記入しているか。		
	事業の目的・必要性	目的・必要性等を簡潔に記入しているか。		
	事業実施の効果等	具体的に効果・成果を記入しているか。		
様式第1号 その3	申請事業予算書 （助成金額計算書）	収入にその他の助成金が含まれていないか。※あれば申請不可。		
		金額欄・積算内訳欄を記入しているか。機器購入は単価・数量を記入。		
		小計・合計金額の計算が合っているか。支出合計＝収入合計		
		講師謝金は同一人物に年間累計10万円であるか。（交通費含む。）		
		ボランティア謝金は1人1万円以内か。（専門性を有する者が対象）		
		ボランティアの交通実費は「交通費」で計上。駐車場・ガソリン代は対象外。交付申請額(G)は千円未満切捨。助成金以外の収入(E)が10%以上あるか。		
様式第3号	要件確認申立書	日付、所在地、団体名、代表者役職・氏名、代表者印が「様式1号その1」の申請書と同じであるか。		
様式第4号	暴力団等審査情報	団体の構成員（代表、役員等）のすべての項目を記入しているか。団体の構成員すべてを記載しているか（定款・規約等と合っているか）。日付・団体名・代表者名・印が「様式1号その1」の申請書と同じであるか。複数枚になる場合、右下にページ数を記入、最終ページに日付・団体名・代表者名・印を記入しているか。		
添付 1	定款・規約	団体の定款・規約・規則・会則等を添付しているか。		
添付 2	平成30年度決算報告書	決算報告書を添付しているか。団体設立が令和元年度以降の場合は不要。		
添付 3	令和元年度の収支予算書	団体の収支予算書を添付しているか。様式は自由。		
添付 4	「申請事業予算書」に係る積算根拠資料（見積書等）	適宜提出 ※「福祉活動機器」は必須。		
添付 5	その他事業内容がわかる資料	任意提出。過去の実績、案内チラシ等があれば添付。		
部数	提出部数（正・副の2部）	チェックシートは1部。申請書類は正・副の2部（副はコピーで可）。		

【大阪府記入欄】（※この欄には記入しないでください。）